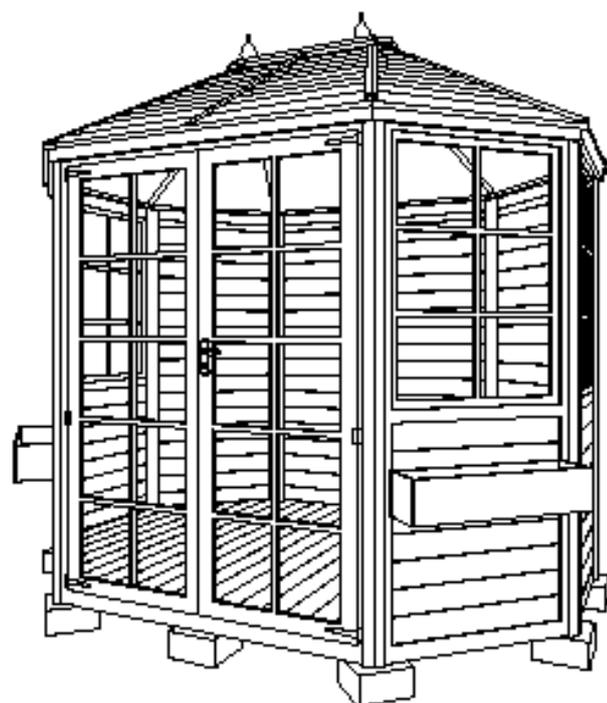


『ブロンテサマーハウス』

# BRONTE SUMMER HOUSE

-ASSEMBLING INSTRUCTIONS-  
(組立説明書)



この度はブロンテサマーハウスをお買い上げ下さいまして、誠にありがとうございます。どうぞ、末長くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、このハウスの組立、ご使用にあたってのご注意についての本説明書は必ずお読み下さい。

安全確保のために設置場所及び転等防止には充分ご注意ください。

日本総輸入元

**JB** ジャービス商事株式会社

栃木県宇都宮市西川田本町3-24-17

TEL 028-615-2666

FAX 028-615-2662

## -必ずお読み下さい-

### ご使用にあたっての注意

1. このハウスは床面積が小さいため、転倒または吹き飛ばされることがあります。風の影響が小さくても、転倒防止工事をするを強くお勧めします。
2. 材質は中国桧ですので、耐水性に優れています。より一層長持ちさせるために定期的に塗装することをお勧めします。
3. 木製商品のため、長い間に反り、擦れ、ヒビ等が発生する恐れがございます。
4. 節の部分から水が部屋の中にしみ込むことがあります。その場合は防水パテなどで水の浸入を防ぐ措置を取ってください。
5. 本商品は完全防水ではございません。水漏れの原因になる箇所にはコーキングなど水の浸入を防ぐ措置を取ってください。

※風が強いとされる場所(沿岸部、ビル風、風が吹き降ろすなど)に設置する場合には、アンカーの数を増やしたり、金物で補強するなどの対策をして下さい。特に屋根が飛ばされないようにご注意下さい。

※当商品は、原則として地上階に設置する仕様になっております。屋上に設置する場合、商品を建物(構造物)にしっかり固定して下さい。対策をせずに発生した不具合や損害など、当社は責任を負いかねます。熟練の職人さんに相談して下さい。

※3階以上の屋上に設置しないで下さい。

当商品は木製です。定期的なメンテナンスをお奨めします。  
また経年変化により、ヒズミ、ヒビ、カビ等が発生する場合がございますのでご了承ください。  
また施工の際に、歪みや捻れなど現場にて微調整する必要があります。

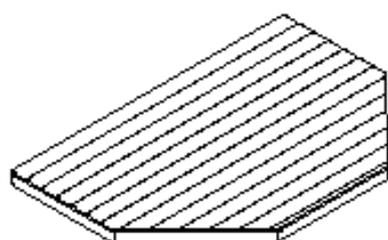
- ・安全の為、アンカー工事をするを強くお勧めします。
- ・価格については別冊カタログをご覧ください。

-お客様に準備して頂く工具材料類-

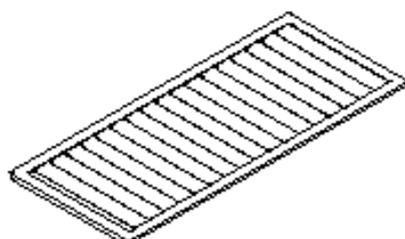
- |                      |                      |            |
|----------------------|----------------------|------------|
| ・カッター                | ・水平器                 | ・スコップ      |
| ・ブラスドライバー            | ・インパクトドライバー          | ・スケール      |
| ・ハンマー*               | ・ノコギリ*               | ・ノミ*       |
| ・基礎用1/2ブロック<br>又はレンガ | ・アンカー用セメント<br>砂・砂利など | ・シリコンコーキング |

\*は組立の際に必要な場合があります。

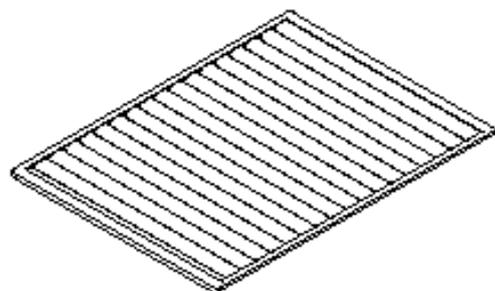
-部品リスト-



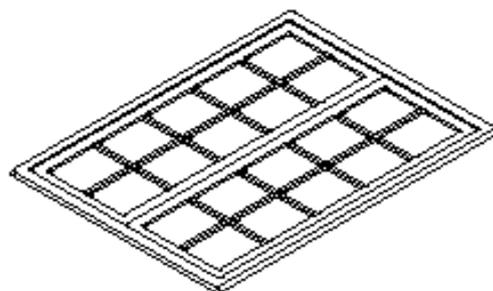
①床パネル×2枚



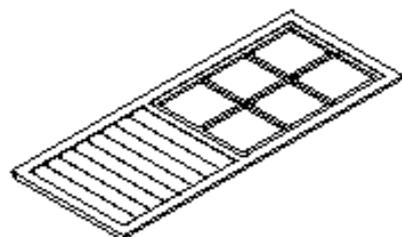
②壁パネル（斜後）×2枚



③壁パネル（背面）×1枚



④ガラス入り扉パネル（正面）×1枚



⑤窓付き壁パネル（斜前）×4枚



⑥水切り（長尺）×2本



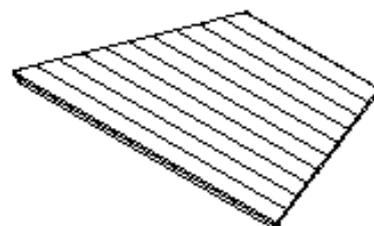
⑦水切り（短尺）×6本



⑧母屋受け×1枚

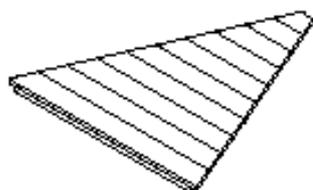


⑨母屋×10本



⑩屋根パネル（大）×2枚

一部品リスト



①屋根パネル（小）×6枚



②屋根押え（連結部）×8本



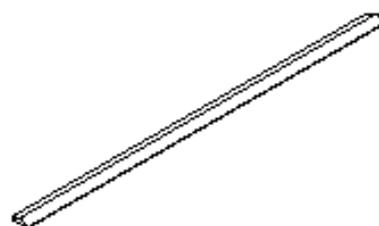
③屋根押え（中間）×2本



④屋根上擬帽子受け×1枚

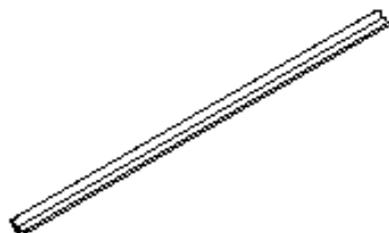


⑤擬帽子×2本



⑥壁コーナー押え（内側）×8本

⑦プランタBOX用側板×4枚



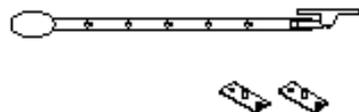
⑧壁コーナー押え（外側）×8本



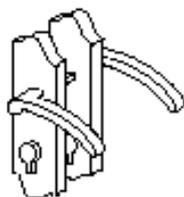
⑨プランタBOX用側板×4枚



⑩プランタBOX用床板×2枚



⑪押し出し金具（窓用）×4組



⑫ドアハンドル×1セット



⑬60mm×60本



⑭45mm×20本



⑮40mm×246本



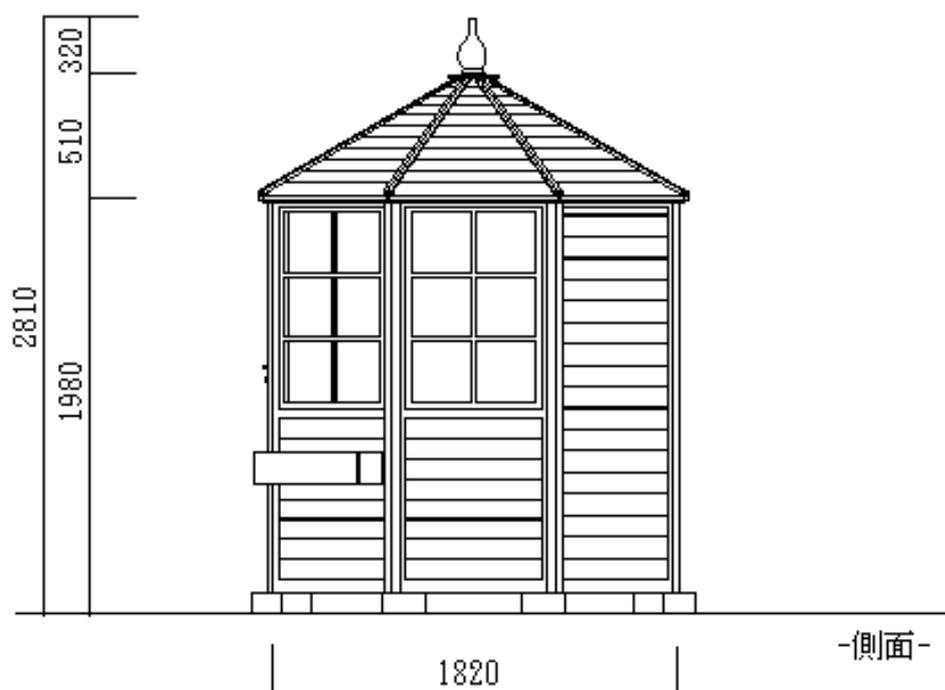
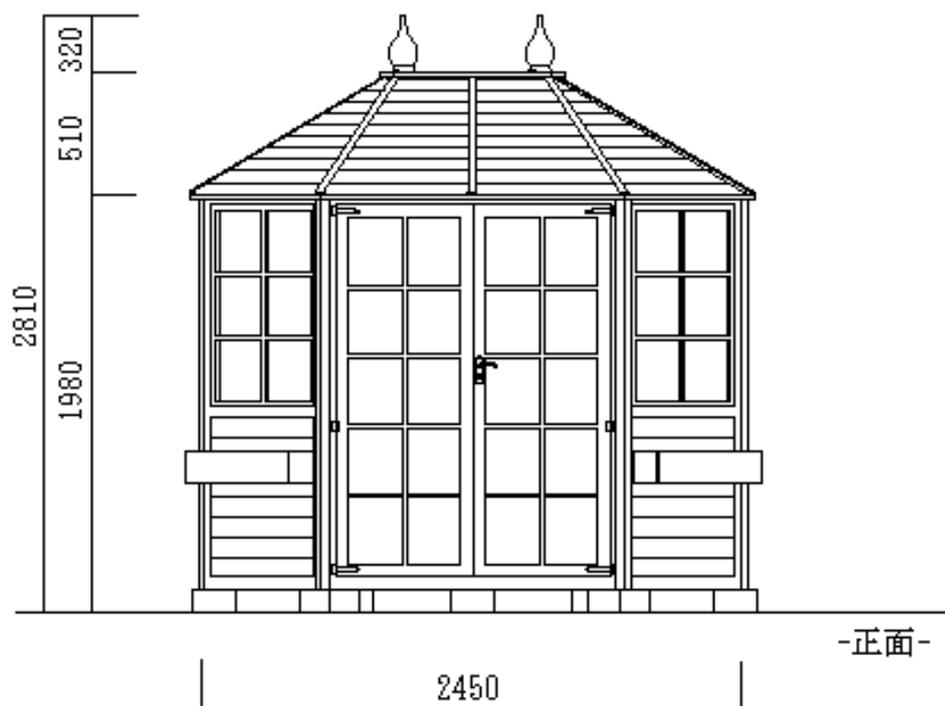
⑯35mm×54本

スクリービス各種



アンカープレート（別売り）

-図面-



BRONTE SUMMER HOUSE (3)

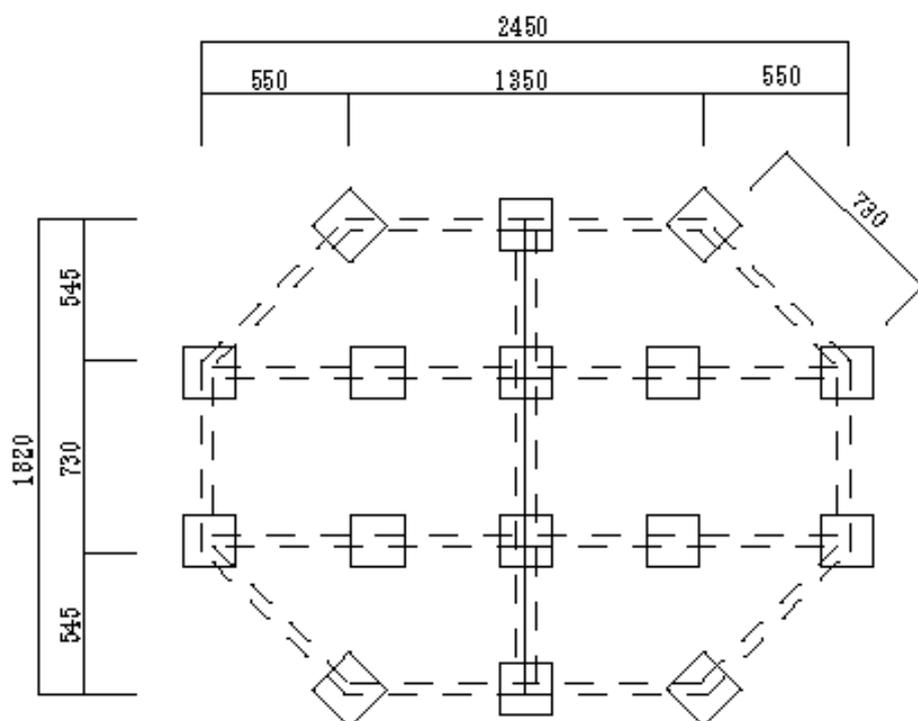
## -組立順序のご説明-

1

- ①設置したい場所の高低差がどの程度あるか確認します。
- ②地盤が水平になるように、必要であれば土表面を削るなどしてください。
- ③コンクリートブロック1/2を、床パネルの土台部分の下に入るように配置し、水平器などを使って平らに設置します。

(注意)

コンクリートブロックは必ず水平に設置して下さい。  
水平でない場合、ドアの開閉に不具合が発生する恐れがあります。

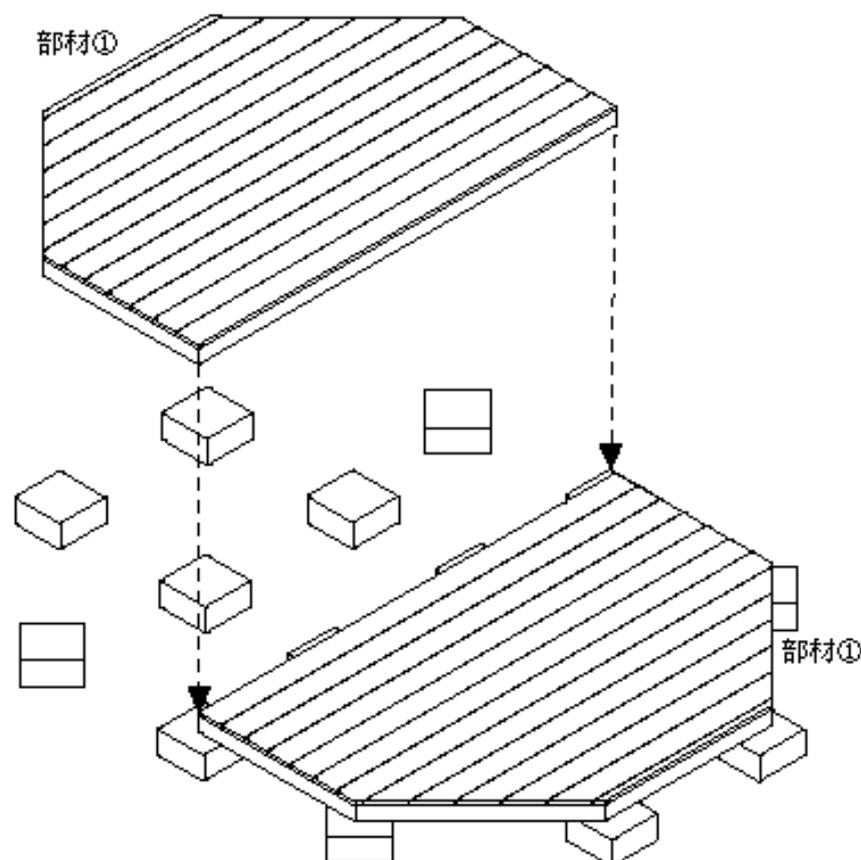


ポイント

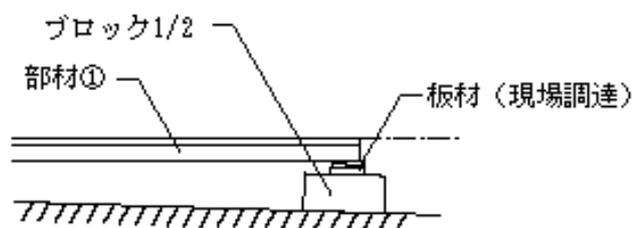
地盤が軟弱な土の場合には、地盤を締め固めたり、ブロックの下に碎石や砂などを敷いてブロックが建物自重で沈まないような措置をします。

2

コンクリートブロック1/2の上に床パネル（部材①）を設置します。

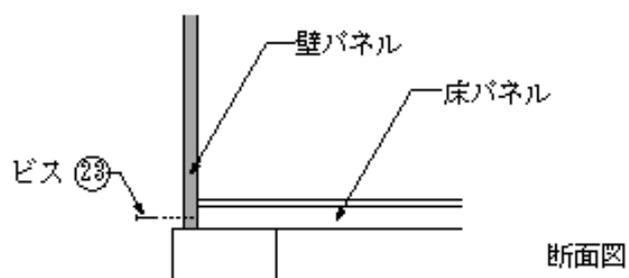
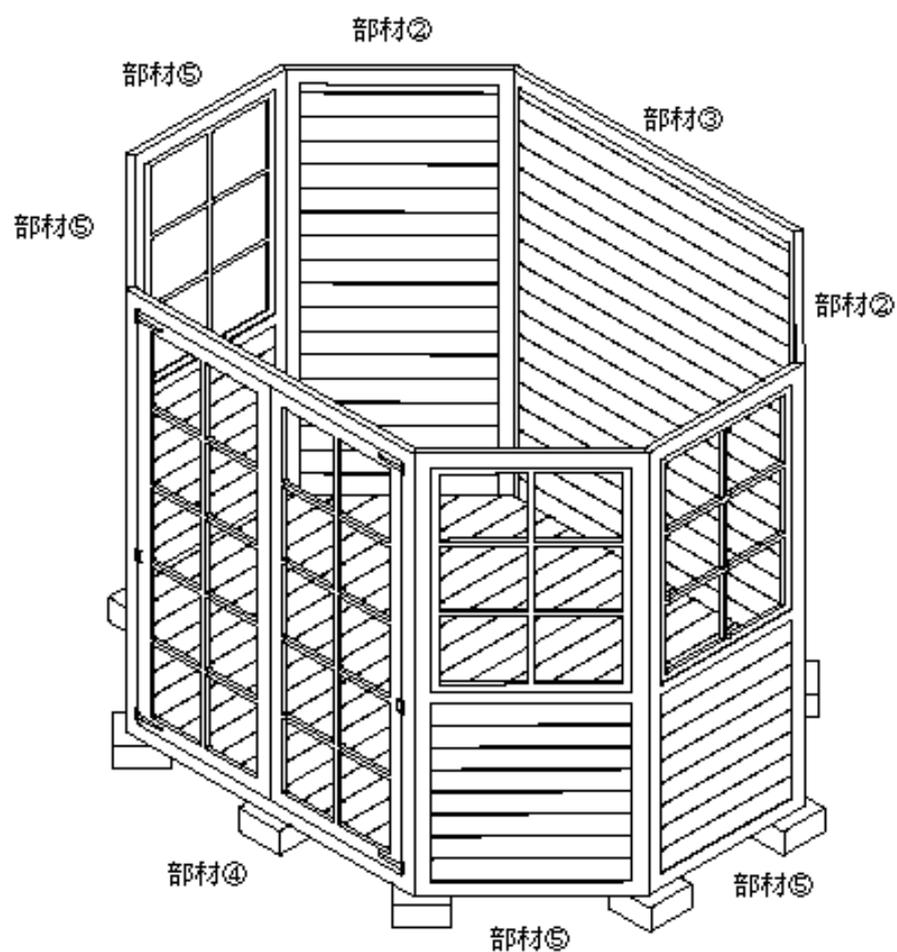


ポイント（地面が平らにすることが出来ない場合）  
 地盤がコンクリートやタイルなど予め水勾配をとってある場合には、  
 地面のなりにブロックを配置し、ブロックと床パネルとの間に板材  
 板材をはさむなどして水平になるように調整します。  
 このときに、厚みの異なる板材を数枚ずつ用意しておくで、水平が  
 とりやすくなります。



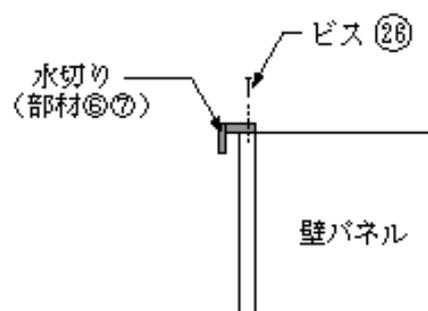
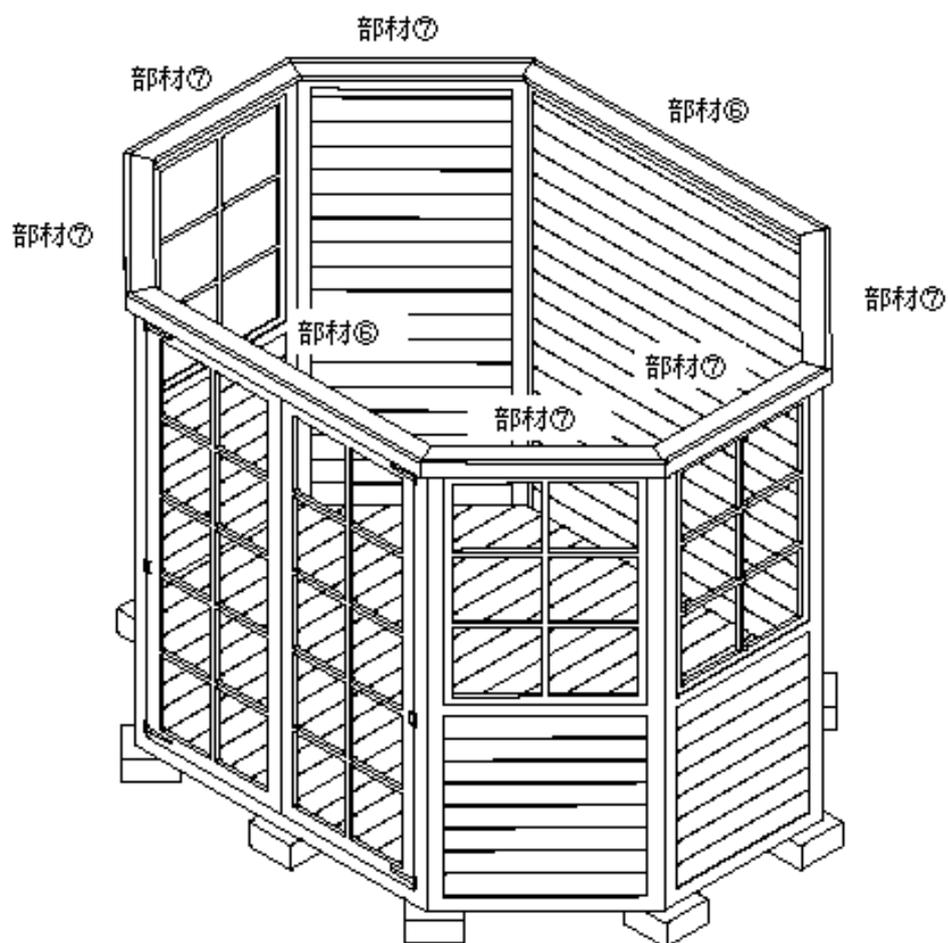
3

床パネル（部材①）と壁パネル（部材②③④⑤）を図のように組み上げます。



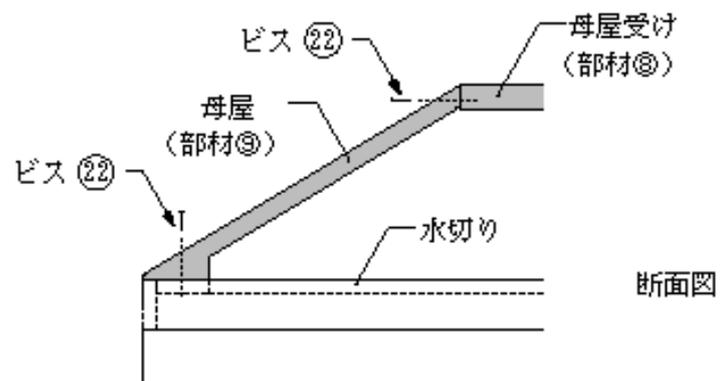
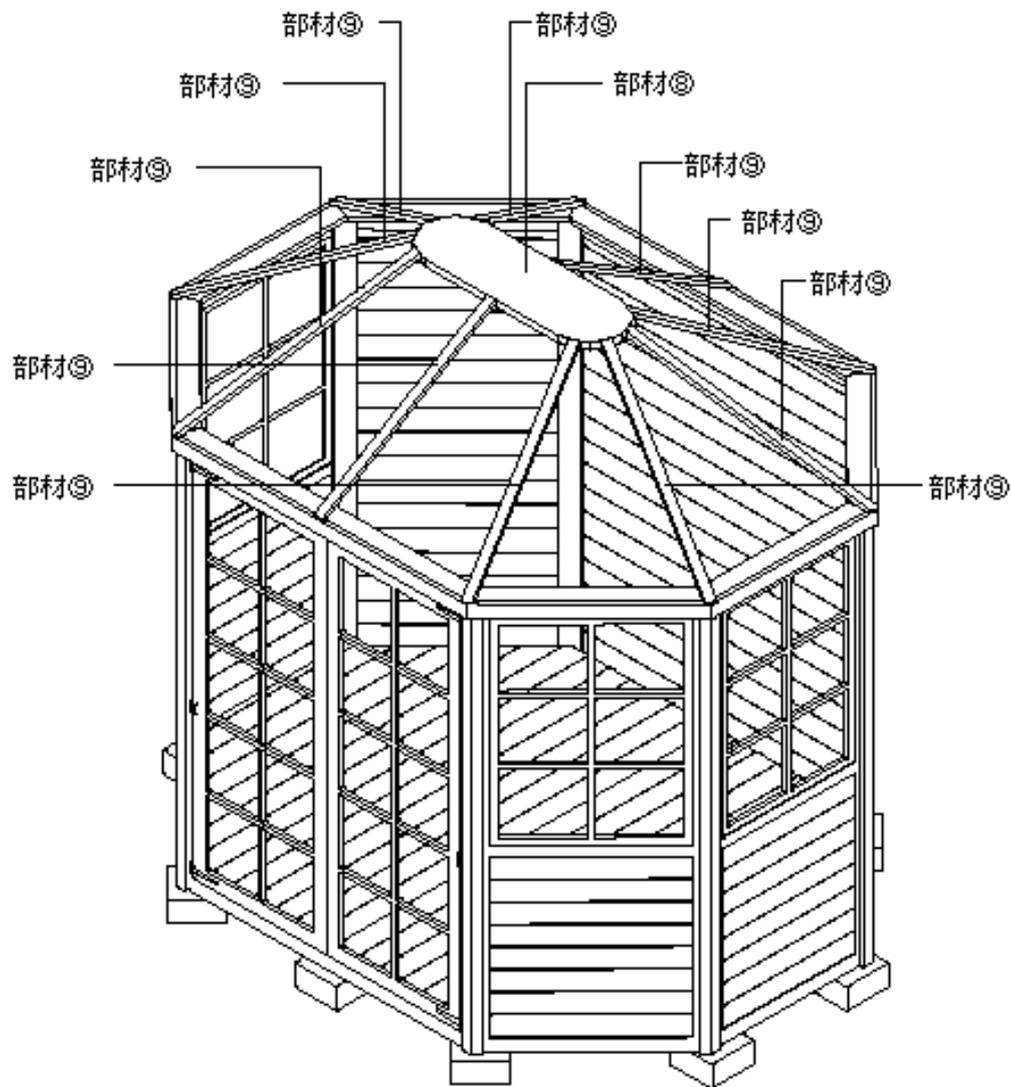
4

壁パネルの上に水切り（部材⑥⑦）を図のように組み上げます。



5

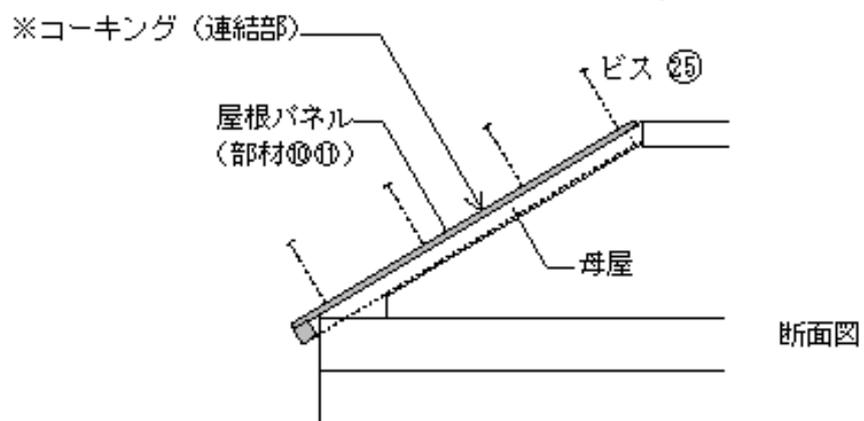
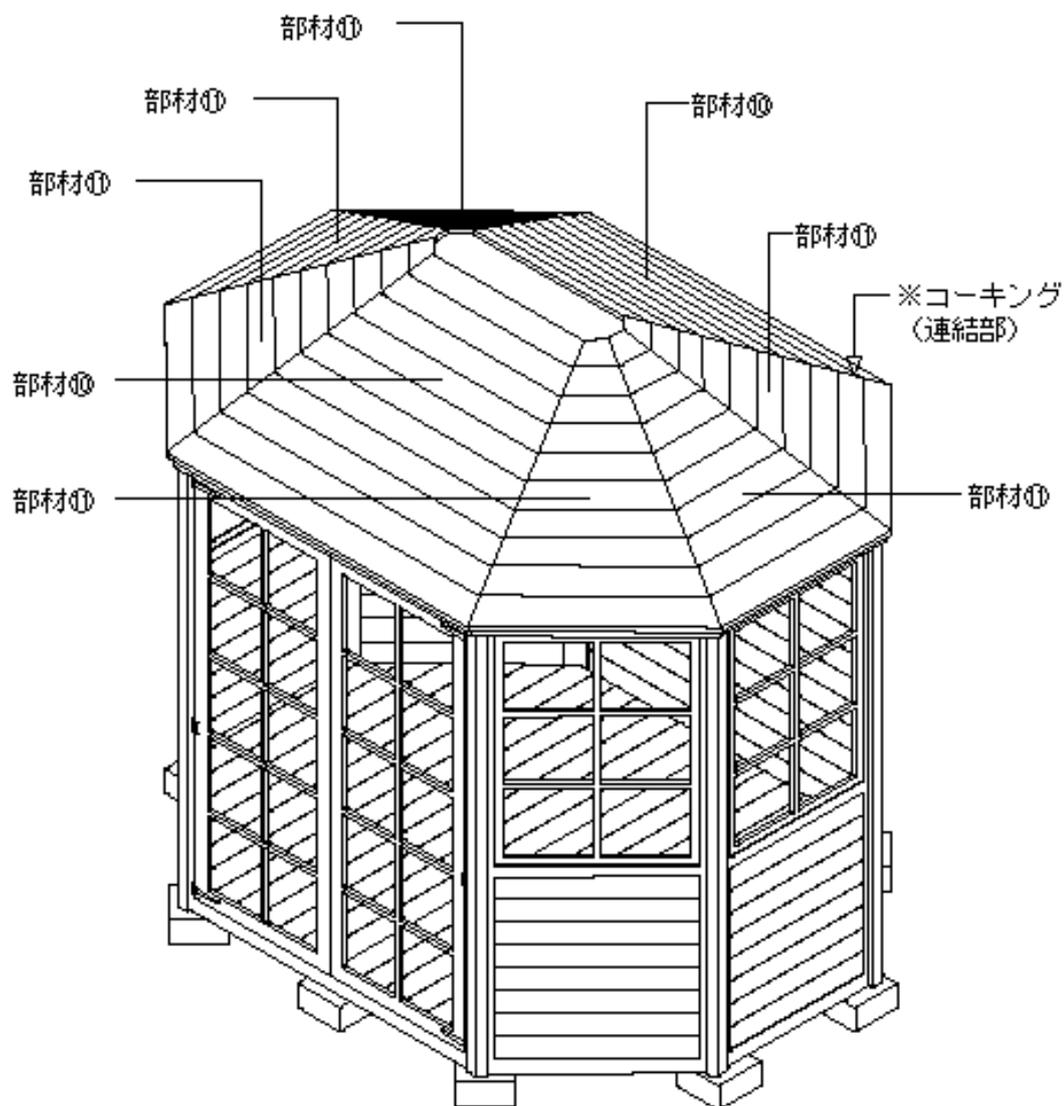
水切りに乗せるようなカタチで母屋受け(部材⑧)と母屋(部材⑨)を図のように組み上げます。



6

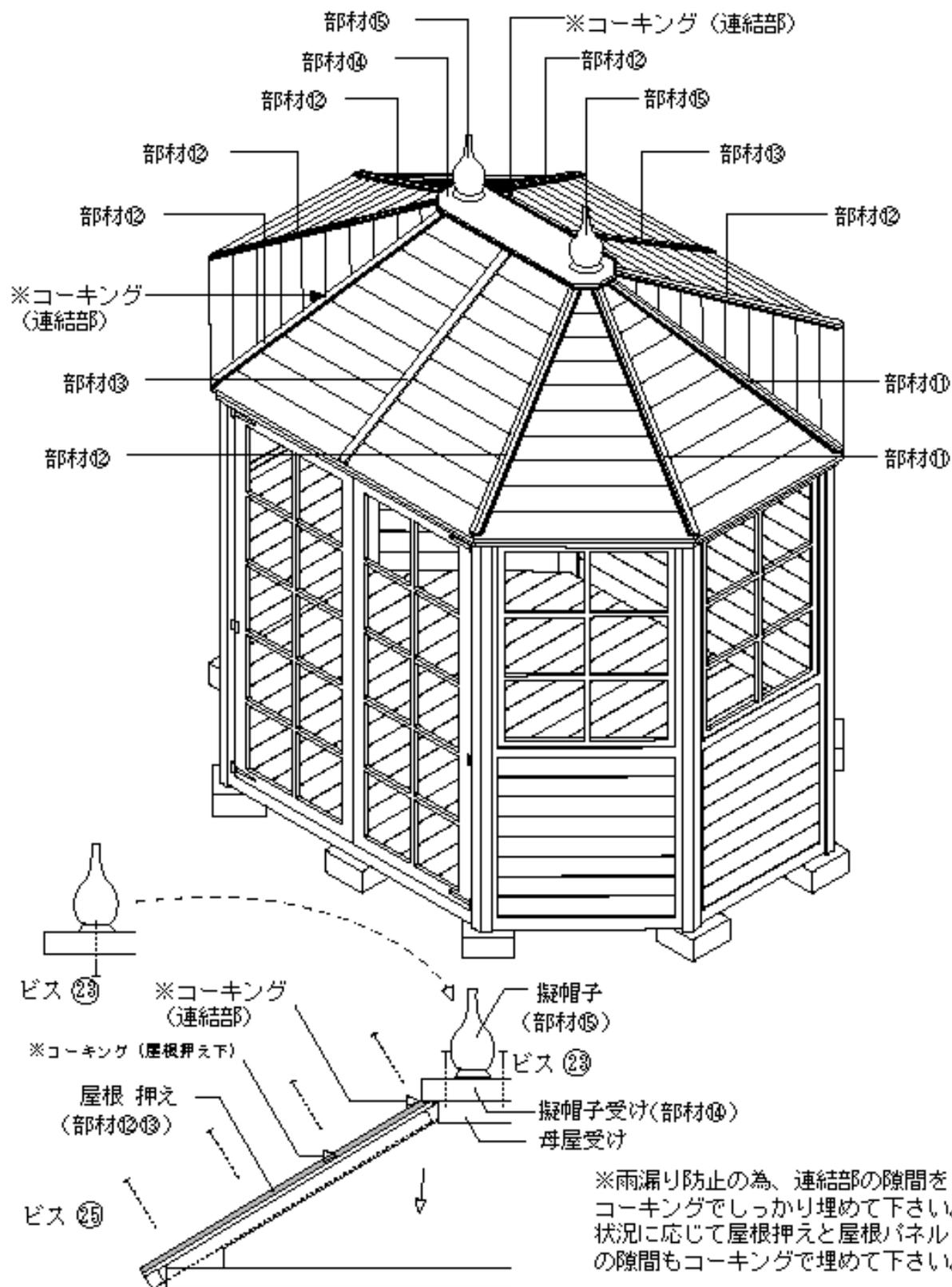
母屋の上に屋根パネル(部材⑩、⑪)を図のように組み上げます。

注意) 雨漏り防止の為、屋根パネルの連結部は全てコーキングで埋めて下さい。



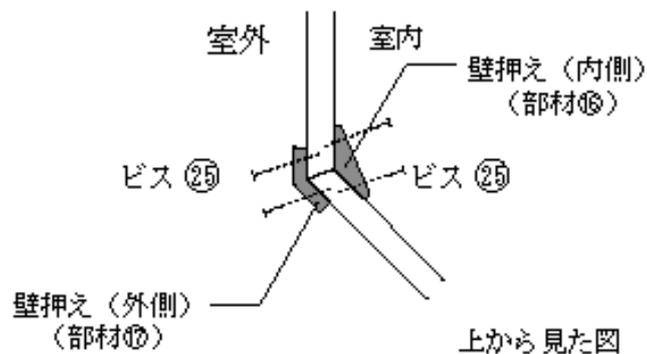
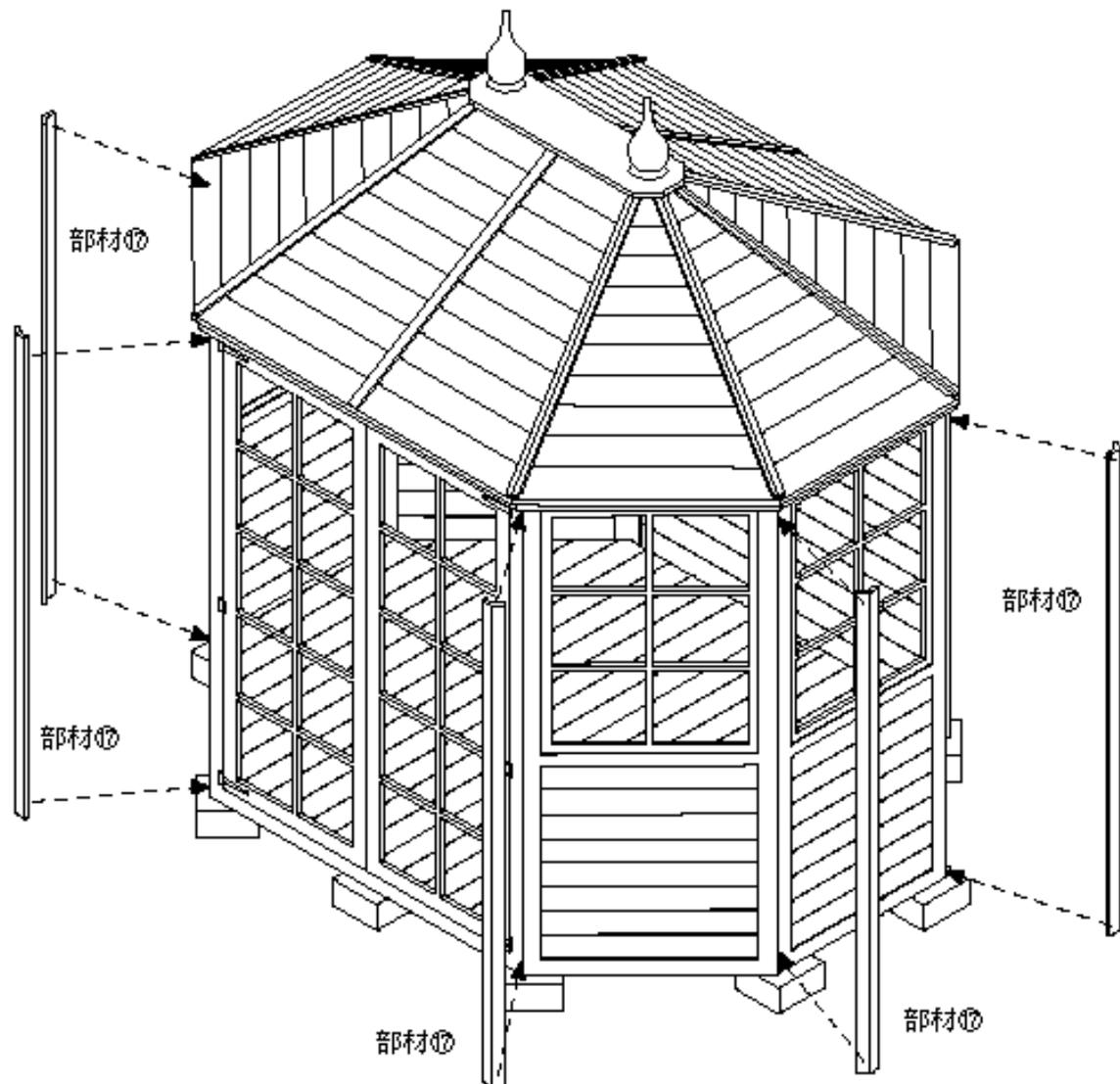
# 7

- ①屋根パネルを屋根押え（部材⑫⑬）で図のように固定します。
- ②擬帽子（部材⑮）を擬帽子受け（部材⑭）にビス止めしたものを、上部に被せビス止めします。



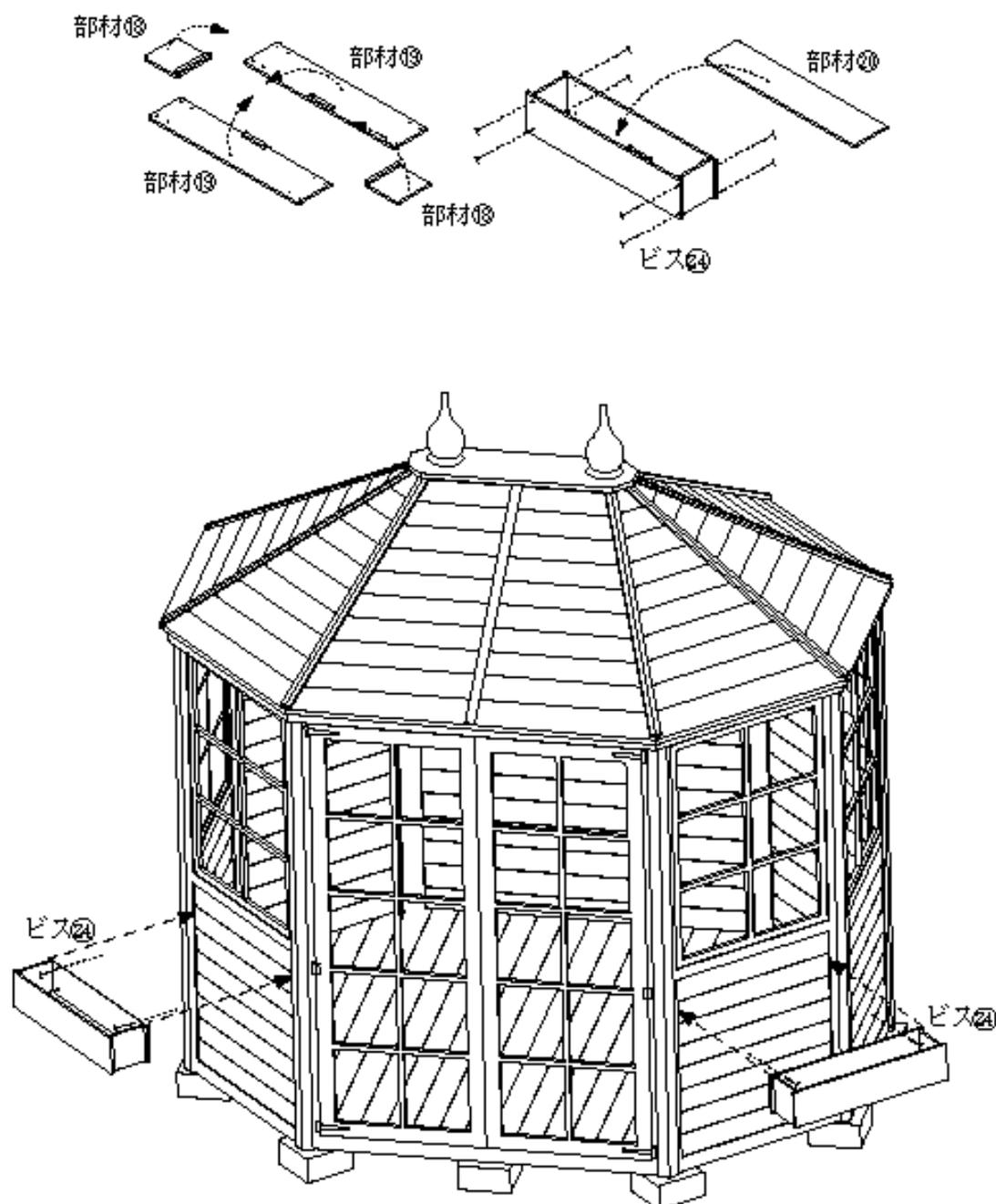
8

- ①内側から壁パネルの連結部八角を壁押え（部材⑯）で固定します。
- ②外側から壁パネルの連結部八角を壁押え（部材⑰）で固定します。



9

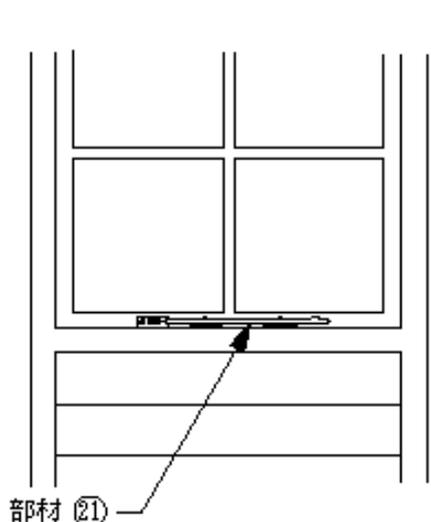
- ①プランターボックスを組み立てる。
- ②プランターボックスを建物に取り付ける。
- ③プランターボックスの取付け高さは、植物に合わせて調整して下さい。



(注意) 上図のようにドア隣にプランターボックスを取り付けると、ドアを開けた時にぶつかる場合がございます。ご注意ください。

# 10

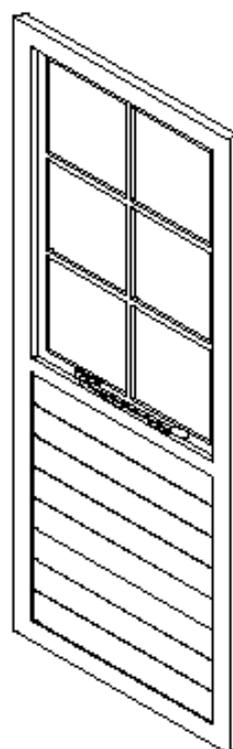
- ①押し出し金具（部材②①）を取り付ける。
- ②ドアハンドル（部材②②）を取り付ける。



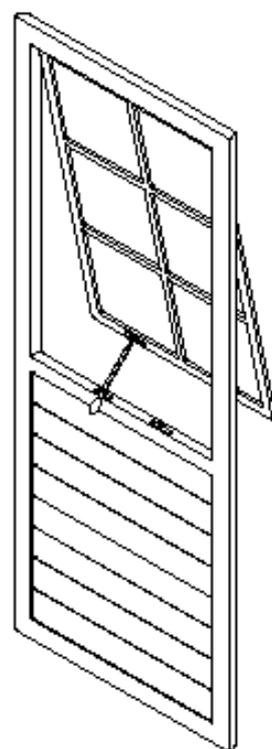
部材 ②①

### ポイント

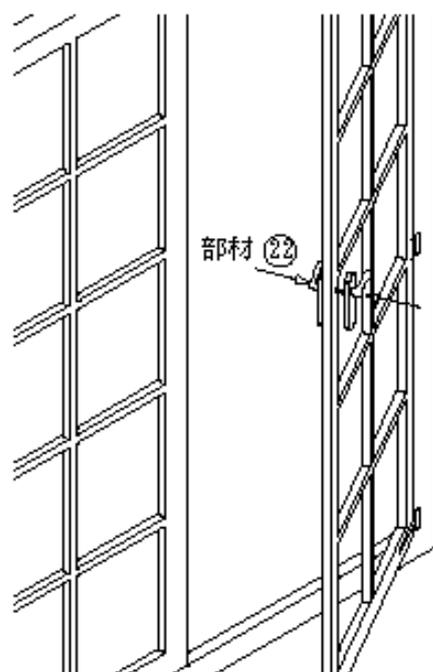
- ①窓を開めた状態で押し出し金具(部材②①)を仮に固定する(任意の位置に現場で調整)。
- ②ビス穴の位置をマーキングする。
- ③金具をマーキングに合わせてビス止める。



窓を閉めた状態



窓を開けた状態



部材 ②②

### ポイント

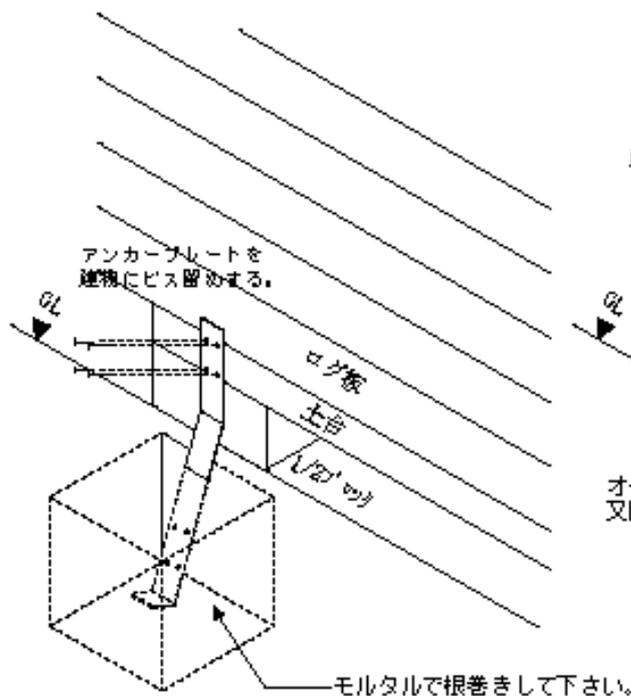
- ①扉に予め開いている穴に心棒を通し、戸ハンドル(部材②②)を嵌めこむ。
- ②鍵は2段階でロックがかかります。必ず鍵が回るかどうか確認して下さい。
- ③鍵が受け金具にぶつかって閉まらないことがあります。その時は、受けの位置を調整するか、又はノミで受け穴を加工してください。

※木製ですので、外部環境により水が吸収したり、組立の際に塗料が濡れでしまったり、腐れでしまったりします。そのため、定期的なメンテナンスが必要になりますことをご理解下さい。

# 11

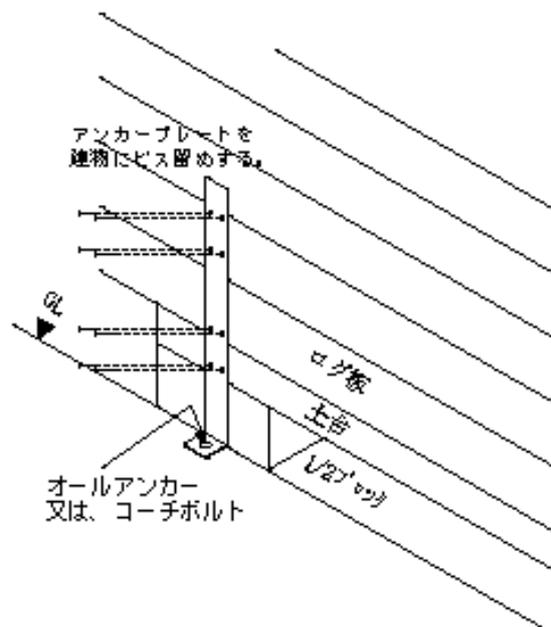
## アンカープレートの施工（オプション工事） 安全の為、アンカー工事をするをお勧めします。

〔アンカープレートを地中に埋め込む場合〕



ポイント  
アンカープレートをコンクリートで根巻きをする場合、  
アンカープレートがコンクリートの中心付近にくるよう  
適当な箇所、やや斜り曲げてあげるとよい。

〔アンカープレートを地中に埋め込まない場合〕



ポイント  
①オールアンカーを打ち込む場合、オールアンカーの  
埋め込み深さを予め計測します。  
②その深さ分、地面にアドリルで穴を開けてください。  
その時に、穴あけで発生した粉塵を除去して下さい。

### その他のオプション

- ・ブロック工事（1/2ブロック、又は基本ブロック）
  - ・アンカープレート工事
  - ・雨どい工事
  - ・コンクリート工事
  - ・電気工事（空調設備工事）
  - ・換気扇工事
- など